

特42
456

訂正
觀世流
徭内百拾番

東
北

70

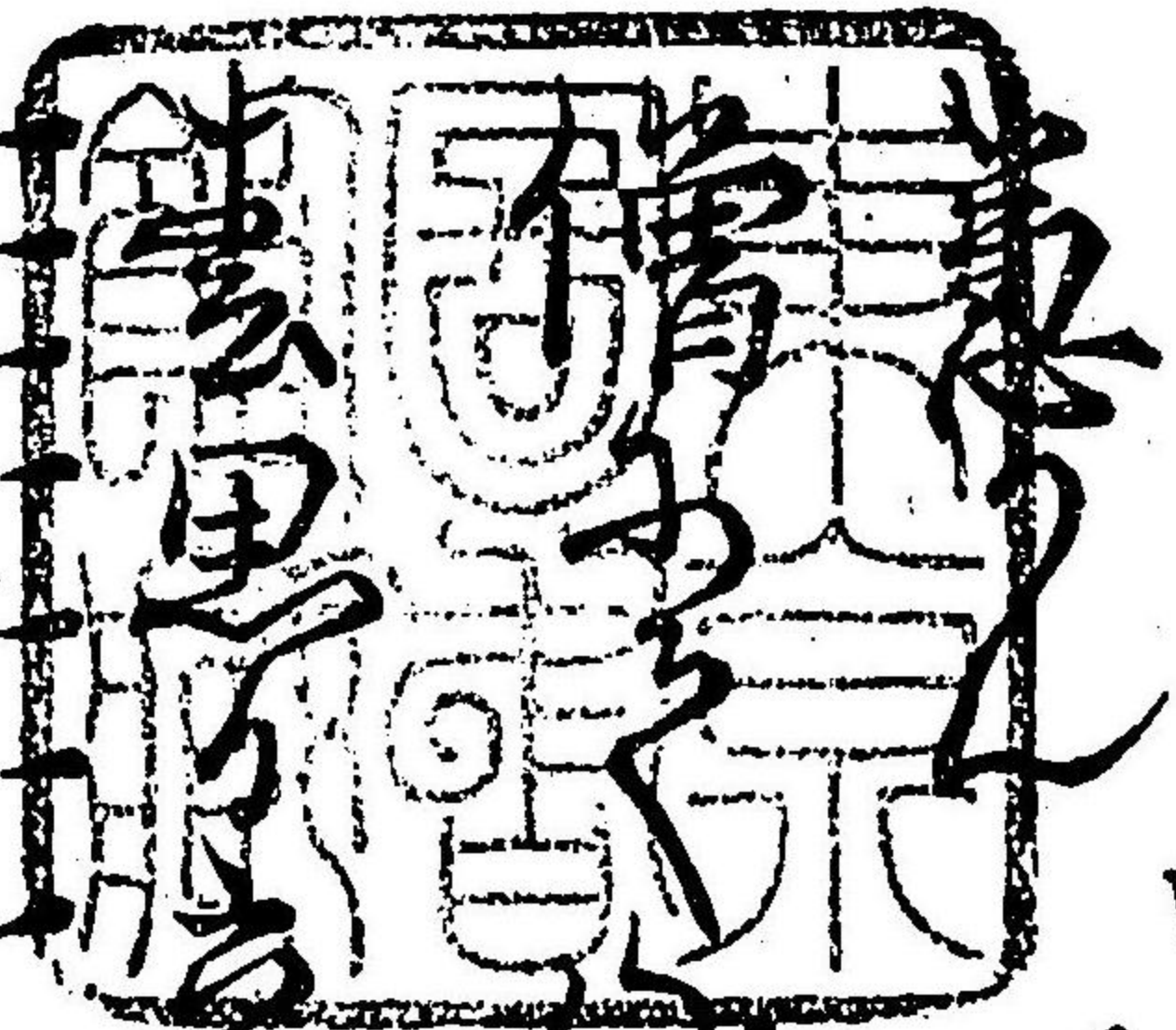
東山

改

年立海ら書あまやかく花の勢

甲子

是ハ東國方より出る



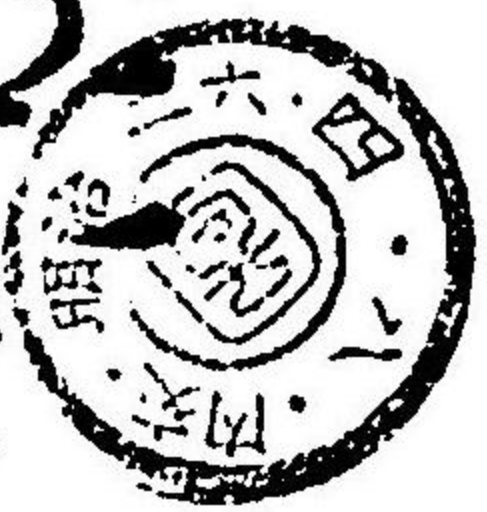
我未都を三山程み此

豊田の立却より山

霞の染をまの部く果ハりのきり

武義邦を糸暮しつあてきら山

東山



又此の書を入て都の電も正しく
様はのよけの病なく 甲信 急ら

先んずも都は是れ又は是れ梅を
たふへんと感とみそふが申換名のあ

まのふまはあつろの人は尋らむと

あつろ 甲信 梅は此梅の和泉式部と
うも 三女信 習詠らむやと思ふ 三女信 あつろ

あまの僧を梅と人は尋らむと

何と教へまらむと 甲信 作

人は尋らむと和泉式部と社教へむ

つ 女 や 女 梅はまらむと 甲信 梅の名

あまの僧を梅と社中へまらむ

あまの僧を梅と社中へまらむ

あまの僧を梅と社中へまらむ

此寺の上東の院の西村和泉式部

此梅さう入直行端乃梅と名付つ
 がうれきの詠り終ひくとあり讀程子
 妙あり花の縁よ花経をも讀誦し給
 う縁の利益をも成入さあり行是
 う和泉式アの植給り行端乃梅
 あり伴和泉式ア乃植給り
 行端の梅ありふひきさうや又これ

^女方丈ハ和泉式部の所伝可あり
 中より和泉式アのありとゆを
 作らるるの具傳さく今よ絶きぬ
 詠りあり早も供さひうらぬ
 花物さく道さく花もあり
 志さうと年と色書も増なり
 さやひさし色花もさ

もろく行端乃梅の陰よ居ウケく
花ハナもモ成ナリ法ホウのノ道ミチまマよヨぬヌ月ツキ乃ノ也ヤ
まマよヨ此コノ法ホウ經キョウをヲ讀ヨミ誦スまマくク

兼タテマテ有リ種シユのノ法ホウ經キョウ也ヤあアらラるル類ルイ也ヤ也ヤ
やヤあアらラるル志シ也ヤ一ヒト行ユク六ロク段ダン等トウ宗ソウ也ヤ
好ヨシ思オモ也ヤらラるル願ネガ望ハシのノ方カタ様サマ此コノ寺テラのノまマりリ

上東門院の法時沖堂の開白此の前

をヲ通スるル給タマへスるル御車ミクルマのノまマりリまマりリ

法華經のひやほんとたうらかの上續ツグ給タマへス

ひヒとト武ブ部ブ洗セン門モン乃ノらラらラらラまマくクまマくク門モン
乃ノ印イン法ホウのノ車クルマ乃ノ音ネ子シきキをヲ我ワれレ火カ
書カキをヲあアよヨきキらラるルれレとトかカ様サマよヨうウやヤ
子シがガ今イマれレ折セれレあアらラ思オモのノあアらラわワくクあアらラやヤ
宗ソウのノ此コノまマりリ和泉武部の諫言なりと

田舎も家々一也女極き秘事の心
乃カくカ火宅カをカハカもカ也カ出カ給カるカ也

女中カらカりカ火宅カハカ出カぬカ去カあカりカ讀カ

直歌カ舞カ乃カ美カ麗カとカありカてカ此カ

寺カよカとカ母カ月カのカいつカるカ火カ宅カ

女今カらカりカとカいカはカ三カ界カ無カ安カのカうカらカと

寺カ三カ州カ車カよカはカのカ道カもカらカ也カ火カ宅カハカ

心カとカ今カらカりカ和カ泉カ式カアカハカ成カ未カ正カ覺カをカ
うカらカりカるカ秘カ事カのカ支カ和カ歌カといカつカるカ發カ
心カをカわカりカ乃カ妙カ文カたりカ適カ極カ世カ子カ知カ
多カ者カ多カきカりカ和カ多カ友カありカとカつカるカ心カ
もカ氣カをカ書カたカるカ也カカカ多カ故カよカ天カ
地カをカ動カ一カ鬼カ邪カとカ感カをカしカるカことカわカるカ
非カ明カ佛カ陀カのカ真カ感カをカ受カるカ也カ女カ耐カありカ

花^{ハナ}の都^ト雲^{クモ}井^イの^ノま^マに^ニま^マて^テも^モり
 き^キこ^コを^ヲ物^{モノ}と^シて^シ天^{テン}道^{ドウ}よ^クか^カめ^メの^ノ詠^{エイ}
 吟^{イン}多^タり^ク雨^{アメ}ハ^ハ九^ク重^{ジュウ}の^ノ東^{トウ}水^{スイ}乃^ノ雪^{ユキ}
 地^チあ^アく^ク王^{オウ}城^{ジョウ}の^ノ鬼^キ門^{モン}を^ヲ守^モり^クつ^ク悪^{アク}魔^マを^ヲ
 々^クあ^アる^ク氷^ヒの^ノあ^アら^ラ山^{サン}陰^{イン}の^ノか^カき^キ行^{コウ}也^ヤ
 ぞ^ゾ急^{キウ}白^{ハク}乃^ノ浪^{ナミ}舟^{フネ}也^ヤ也^ヤの^ノま^マの^ノ手^テ細^{サイ}音^{オン}
 々^ク楽^{ラク}の^ノ縁^縁を^ヲあ^アひ^クと^シも^モ也^ヤ也^ヤ庭^{テイ}よ^クハ^ハ池^チ
 々^ク

氷^ヒを^ヲた^タく^ク乃^ノ鳥^{トウ}の^ノ宿^{シュク}ハ^ハ池^チ平^{ヘイ}の^ノ樹^{ジュ}
 僧^{ソウ}の^ノあ^アら^ラく^ク月^{ツキ}下^カの^ノ心^{シン}也^ヤ入^ニ人^{ジン}師^シ也^ヤ也^ヤ
 々^クあ^アら^ラく^クな^ナも^モの^ノを^ヲ保^ホる^ク也^ヤ也^ヤ色^{シキ}也^ヤ也^ヤ
 有^ユ物^{モノ}ハ^ハま^マあ^アく^ク花^{ハナ}の^ノ劫^{キョウ}也^ヤ也^ヤ見^ミ佛^{ブツ}
 圓^{エン}法^{ポフ}の^ノす^スく^ク順^{ジュン}年^{ネン}の^ノ縁^縁也^ヤ也^ヤ也^ヤ
 々^ク日^{ニチ}也^ヤ也^ヤ朝^{アサ}暮^クの^ノ懈^ケ也^ヤ也^ヤ九^ク夏^カ三^{サン}伏^{フク}の^ノ
 々^クあ^アら^ラく^ク秋^{アキ}ま^マの^ノり^リと^シ打^ウら^ラる^ク也^ヤ也^ヤ也^ヤ

三ノ下
人きんん愛ううも
或部うう
とみえ
はあう
東

右之本者觀世大夫織部以章句
真本令放行畢

天保十一庚子歲孟春改正再板

皇都二条通御幸町西江入町
山本長兵衛



明治廿六年二月十七日印刷
明治廿六年二月同日訂正出版
明治廿六年三月廿九日別製本御届

定價三錢五厘

東京市麹町區飯田町四丁目壹番地
宮内省御用達

訂正者 觀世清廉

板權 所有

發行所 京都市上京區二条通御幸町一丁目
兼印刷者 檜常之助



